



横田基地に日本にも オスプレイはいらない 11.23 東京大集会

日時

2025年11月23日(日)

13:00 青年平和スピーチ 13:30 開会

会場

福生市・多摩川中央公園 福生市北田園一丁目先

アクセス

JR青梅線「牛浜駅」西口より徒歩15分

プログラム
(予定)

- 国会報告 ●メインスピーチ
- 「NO オスプレイ NO WAR」アピール行進を予定

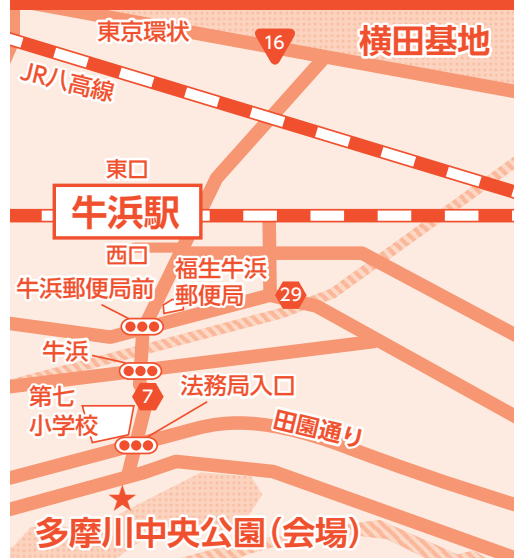
レジャーシートなどをご持参の上、座りながらご参加ください。

くわしくはホームページをご覧ください。

<https://www.noospreytokyo.org>



MAP



オスプレイ横田配備発表から10年

即時の飛行中止と配備撤回を

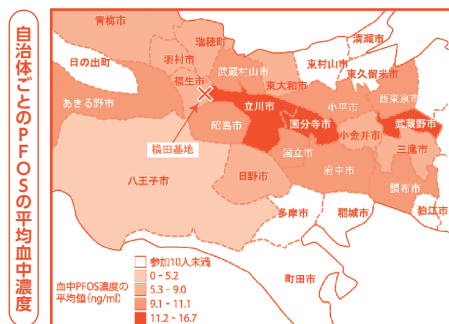
CV-22オスプレイの横田基地への配備が発表されてから10年が経過しました。いまや昼夜問わず危険な訓練を行い、地域住民に騒音をまき散らしています。オスプレイは開発段階から欠陥が指摘され、米軍機の中でも事故率が高い危険な機体と言われています。2023年11月には岩国基地から嘉手納基地に訓練飛行中のオスプレイが屋久島沖に墜落し、乗員8人が死亡する大事故を起こしました。

飛行の即時停止、自衛隊と米軍のオスプレイの配備撤回・撤去を求めましょう。



市街地で超低空飛行するオスプレイ

血液検査の半数で健康被害の恐れ PFAS汚染の実態を明らかに



出典:東京民報2023年6月18日号より

有毒性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)。基地周辺で汚染が懸念されている問題をめぐって、昨午市民団体が住民に実施した血中濃度検査では、約半数が、米国の指標値(1ミリリットルあたり20ナノグラム)を超えていました。在日米軍は、横田基地でPFASを含む泡消火剤の漏出事故を何度も起こしたことを認めており、基地が主要な汚染源である可能性が濃厚です。

日本政府は、この漏出事故に抗議するとともに、横田基地の返還と、周辺住民の健康被害調査を求めるべきです。

麻布ヘリ基地を「軍事拠点化」

都心に基地はいらない

在日米軍司令部の「統合軍司令部」への再編成の一環として、米軍は自衛隊の統合作戦司令部との連携を専門に扱う部門を、港区六本木にある麻布米軍ヘリ基地(通称:赤坂プレスセンター)に設置することを決めました。戦争を想定した部隊運用や共同作戦の立案を、自衛隊を米軍指揮下においてすすめていくとしています。

ヘリポートの騒音も深刻な問題で、東京都や区、住民らは返還を強く求めています。ヘリ基地の機能強化・恒久化につながる動きに反対しましょう。



麻布米軍ヘリ基地

主催 **オスプレイ反対東京連絡会**

事務局
団体

安保破壊東京実行委員会・三多摩労連・
東京地方労働組合評議会・東京平和委員会

連絡先: 東京都豊島区南大塚2丁目33-10東京労働会館5F TEL: 03-5927-1486 FAX: 03-5927-1487

ホームページ: <https://www.noospreytokyo.org>